

# 令和 7 年 第 3 回 定 例 会

## 一 般 質 問 事 項 ・ 要 旨

通 告 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
黒 澤 敦 史	1. 町内の森林・林業の現状について	①町内の森林の状況に対する町の評価は。 ②町内産カラマツ材の公共施設への利活用の方針は。 ③森林の循環的な利活用のための長期的なビジョン、展望、民有林への支援をどのように考えるか。
小 池 喜 昭	1. 道路の安全対策について	①町内の道路で危険個所の把握について ②国道の横断歩道追加について ③県道松原湖線の歩道・U字溝について
	2. 小海町非常勤特別職の業務と報酬について	①非常勤特別職の業務範囲と報酬が現状で適切であるか？
	3. 農業委員会の手続きについて	①農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請について（農業委員会へ提出までの手続経過） ・太陽光発電計画に伴う許可申請について（観光地などの取り扱い） ・小海なかよし児童館増設用地の許可申請（土地借用費）
井 出 和 人	1. J-クレジット取り組みの現状は？	①令和 7 年の予算には、調査を「丸紅」に委託する予定であるが進行状況は。 ②計画される面積及び団体数は？
	2. カラマツ再造林のため積極的な広報は出来ないか？	①森林組合では、再造林のための保証制度を創設して取り組んでいるが、R5 年より県で森林税を活用して補助率 10/10 にしました。現在は所有者負担金ゼロ円で実施している。県の 10/10 は植栽から下刈 3 回までの標準事業費ベースであり、実行経費の 10/10 には足りない。不足分は組合で補填し、「10 年保証制度」を維持するとの事。町として森林所有者に広報するべきと思われるが。
	3. 町内の林道拡幅等整備計画は？	①林業の生産性向上を図るためには、林道網の整備が必要と思われる。幅員が狭く有効に活用できない林道が多い。定期的に整備することが必要ではないか。

小池今朝之	1. 町の職員定数について	①町の予算説明資料における職員在職者数（4月1日現在）と会計年度任用職員は。 ②年金の支給開始年齢に起因して定年が65歳となるまでの間、町での暫定再任用の対応について
	2. 挑戦・新鮮・実行の第2ステージの総括は	①コロナ対策に直面し、公約の実現に大変な影響もと考えますが、2期目の最終決算を迎え成果は。
渡辺均	1. 6月の議会答弁に対する取り組みについて	①地域文化の活用、支援、継承 ②安定性が役場の職場の魅力でいいのか ③高齢者や障がい者向け住宅建設で、意見交換は行ったのか ④移住者受け入れに専門家を・・・ ⑤米価対策はどうなったか ⑥医療機関へのよろず相談所の開設について ⑦パワハラ事件
	2. コメ問題と物価高騰対策について	①生産者支援について ②消費者支援について ③直売所支援について
	3. 小海分院の存在意義と補助の見直しについて	①1500万円の補助金の底上げ ②医療、介護、福祉等を町の基幹産業に ・調査、研究活動を立ち上げ成果を長振に反映 ・取り組みの見直しは・・・?
	4. 憩うまちこうみ事業と林業振興など既存事業との連携について	①提携31社の意向調査などを実施 ②文化としての林業の付加価値化事業の創造と体験ツアー ③医療を軸としたセラピーメニューについて ④医療や介護、福祉を軸にしたまちづくり
	5. 財政調整基金について	①その使途の適正性について
渡邊晃子	1. 熱中症対策について	①今夏 町の熱中症の状況、対策は ②エアコン設置に補助を ③クールシェアを町でも
	2. 交通政策について	①今後の交通体系について ・地区説明会で出された質問へどう応えるか ・事業者との協議内容は ②交通政策審議会が出された意見にどう応えるか ・こどもへの対応 ・障がい者への対応
	3. 奨学金について	①現在の町・県・国の奨学金制度 広報の仕方と利用状況は ②町としても給付型奨学金の導入を

的埜美香子	1. 介護の実態と充実へ	①訪問介護の基本報酬引き下げによる介護事業所への影響は。 ②介護従事者不足の実態は。 ③①、②を踏まえ、介護事業所への支援策は。 ④介護保険制度を上回る、町独自の支援を。
	2. 小海町有機農業実施計画の策定を	①有機農業生産者の人数（戸数）は。 ②農水省の「有機農業産地づくり推進事業」の活用を。（オーガニックビレッジ宣言） ③有機農業実施計画策定で独自制度を。
鷹野文則	1. 地域における医療機関の病床数について町の考えをお尋ねします。	①地域医療構想により定めた 2025 年の病床は 119.1 万床で推計値は 119.9 万床となっています。  2027 年より新たな地域医療構想が始まりますが、スタートまでに 11 万床削減とささやかれており、病床数適正化支援事業では 1 床 400 万円補助等も行われています。  町として地域の病床数に関し、どのような見解をお持ちかお尋ねします。
	2. 第 6 次小海町長期振興計画における町道松原海尻線改良工事が令和 8 年から計画されているが、具体的計画をお聞きします。	①令和 3 年から 5 年先送りとなっていますが、計画に変更等あるのでしょうか。